

いなべ市情報誌

ツインク

つな・ぎ・な
輪・つな・がり

金 曜日

4

2024
vol.245



【特集】

令和6年度施政方針

P17 北勢中学校卒業式

P18 ツアー・オブ・ジャパン 2024 いなべステージ ロードレース開催



令和6年度 施政方針

いなべ市長
日沖 靖

梅林公園



おふる café あげき温泉

安全安心のまちづくり

能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りします。また、被災された方々に改めてお見舞い申し上げます。

被災地への支援として、いなべ市からも多くの職員を派遣し、いなべ総合病院からも医師や看護師が、さらには、多くの市民が、ボランティアとして支援に加わっています。義援金での支援を含め、被災地を応援していただいています全ての皆さまに敬意と感謝を申し上げます。

さて、いなべ市でも南海トラフ地震が発生した場合、震度6強以上が想定されており、災害への備えが必要不可欠です。まずは、家屋の耐震化を促すとともに、ため池や橋梁、水道などの社会インフラの耐震化を進め、地震に強いまちづくりを図ります。

一方で、いなべ市は津波の心配はな

く、伊勢湾岸地域が被災した場合に、災害の後方支援基地としての役割が期待されています。災害支援物資の中継や災害支援隊の駐留基地として使用可能な施設を整備し、広域防災の基盤整備に努めます。

いなべ市のブランド化

いなべ市の知名度を高め、訪れる人(交流人口)を増やし、移住や定住に誘うことが地域の活性化につながります。この地の見慣れた風景や平凡な日常の営みも、来訪者には魅力ある観光資源とも成り得ます。また、いなべ市を舞台に新たな事業や試みに挑戦しようとする人や企業を誘致し、活気に満ちたまちづくりを進めます。

また、有機農業を積極的に勧め、オーガニックビレッジ宣言を目指します。環境にやさしく安全な農産物はブランド化され、新たな価値を生み出します。供給体制を整えば学校給食にも取り入

れ、オーガニック給食を目指します。

既に恒例となっています梅まつり、新そば祭り、ツアー・オブ・ジャパンなどのイベントや、フェアトレードタウン、SDGs 未来都市、にぎわいの森、青川峡キャンプパーク、グリーンクリエイティブいなべ推進事業に加え、宇賀溪の新キャンプ場「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」、温水プール、リニューアルする阿下喜温泉、梅林公園のスノーピークキャンプ場を核として、いなべ市のさまざまな魅力を掘り起こし、ブランドに育てます。

広域連携の推進

いなべ市は平成22年に東員町と定住自立圏形成協定を結び、広域連携を進めています。今後、菟野町とも定住自立圏を形成して、ごみ焼却施設の統合など、お互いの行政課題を共有しながら、連携を深めます。

歳入予算と財政状況

安全で安心につながる投資的予算

令和6年度の一般会計予算は、昨年度より9億円多い249億円を計上しました。能登半島地震を契機に防災意識が高まるなか、国の緊急防災減災事業などを活用し、消防団の詰め所や備蓄倉庫の建設、道路や河川、橋梁、上下水道など、公共施設の整備に努め、市民の安全で安心につながる投資的予算としました。

堅調な市税収入

土地の評価価格の低下や企業などの設備投資の鈍化により、固定資産税は1億円の減少を見込みましたが、円安などにより企業業績が堅調なことから法人市民税の収入を7億円増加し、

12億円を見込み、コロナ以前の水準への回復を想定しました。これにより、市税収入は令和5年度よりも6億円多く当初予算としては過去最高の市税収入94億円を見込みました。

また、税の収納率も98%と高い実績を誇り、健全な財政運営に努めます。

堅調な地方交付税

地方自治体の収入額と需要額の差額を財源不足分として国から交付される地方交付税は令和5年度よりも2億円少ない29億円を見込みました。前年度の企業からの法人市民税が増加したことにより、財源不足が減少するためです。

また、特別交付税は総務省の人材確保事業である、地域おこし協力隊、集落支

援員、地域活性化起業人を積極的に招いていることから、前年度と同等の6億円を見込み、学校の学び舎事業や観光開発など、いなべ市のさまざまな事業の活性化に大きく貢献しています。

地方債と基金の減少

令和6年度末の全会計の地方債の残高は、昨年度末に比べ12億円減少して、345億円を見込んでいます。また、全会計の基金残高も24億円減少し、83億円を見込みました。

合併前後の下水道の大規模な整備や、保育園や学校、新庁舎の建設に多額の地方債を充当しましたが、償還が進み、地方債残高も減少が進みます。



歳出予算

1 安全と安心を築く

1-1 【消防団の体制強化】

地域防災の要となって活動する消防団員。平常時は別の仕事を持ちながらも、災害の際には現場に駆け付けて作業に当たる地域防災のヒーローです。その消防団員が災害発生の際に出動しやすい職場環境づくりのために、勤め先の各企業に要請するとともに、活動拠点である詰め所を整備し、消防団の体制強化に努めます。

具体的には、老朽化した北勢西分団(阿下喜)の詰め所は東海環状自動車道インターチェンジの隣にある防災拠点倉庫の敷地に、大安東分団(三里)の詰め所は旧郷土資料館を解体して新たに建設します。

また、藤原地区は5カ所ある詰め所を

統合するため、旧藤原庁舎を解体して新たに藤原分団詰め所として建設します。

さらに、今年7月には三重県消防操法大会に藤原第3分団の出場が予定されており、市を挙げて応援したいと思えます。

1-2 【災害復旧対策】

災害時には、日常生活に欠かせない電気、通信、上下水道などのライフラインの早期復旧が求められます。員弁土地開発公社で用地を購入して整備した麻生田戦没者慰霊碑の西隣の土地を、国の緊急防災・減災事業債を活用して市が買い戻し、備蓄倉庫を建築して、災害協力協定を結んでいる電気、通信事業者の災害復旧用活動用地として位置付け、平常時は戦没者慰霊祭などの駐車場として利用します。

1-3 【防火水槽の移設要望】

いなべ市合併以前に建設された防火水槽は、個人の敷地を自治会が借りる形で行政が建設してきました。近年、所有者や世代が変わったことで、防火水槽の移設の要望が多く、苦慮しています。防火水槽を解体し、再び建設するには多額の費用が発生するため、新たに防火水槽の建設を要望する場合は土地の寄付または購入を条件としています。また、消火栓だけでは、地域の末端になると水道管が細く、消火作業には不十分です。できましたら、防火水槽は現状のままとしていただき、寄付や購入に応じていただけない場合は、別の土地を斡旋します。

1-4 【おいしい水の安定供給】

いなべ市に出店いただいた人気のパン屋さんに「いなべの土地」を選んだ理由を尋ねたところ、「水のおいしさ」と

教えていただきました。おいしい水は、いなべ市のブランドの一つです。しかし、人口減少に伴う料金収入の減少、施設の老朽化による修繕や更新費用の増大、電気代の高騰など、状況は厳しさを増しています。

大安地区の広い範囲を配水地区としている宇賀配水池(700㎡)に、もう1基増やして2基体制とし、貯水能力を倍増します。また、漏水調査や修理を迅速に行うことで有収率の向上に努めます。

1-5 【農業集落排水の公共下水道への編入】

農業集落排水処理施設は、老朽化に加えて処理規模が小さいことから、維持管理費が割高となっています。そこで、市内で12カ所あった農業集落排水処理施設を8カ所にする計画を立てており、最後の1カ所となる十社南部処理区域(向平、下平)の公共下水道への接続工事の設計に取り掛かります。最終的な統合は令和9年4月を予定し、事業を進めます。

1-6 【下水道使用料の改定】

いなべ市の公共下水道の使用料単

価は、112円/㎡で、県内他市の平均172円/㎡と比較して非常に安価です。その一方で、実際に要する公共下水道の汚水処理原価は、252円/㎡と高く、収支の均衡が全くとれていません。この大幅な赤字の補填と建設工事の借入金の返済に毎年約12億円を一般会計から繰り入れています。

国は公営事業に対し、安価な使用料に対する大幅な赤字補填については是正を勧告しており、150円/㎡以上への料金改定を示しました。使用料の是正を行わずに赤字補填を続けた場合、国からの建設補助金(年間約3千万円~1億円)がなくなる可能性があります。そこで、2回に分けて段階的に値上げを行い、国が示す150円/㎡を達成します。第1回目は令和6年4月分から、第2回目は令和7年4月分から使用料改定を行います。

また、使用料の見直しによって発生する財源約1.8億円は子育て支援の財源として、保育園と小中学校の給食費の無償化を継続的に実施する予算に充当します。

1-7 【市道の整備】

市道の老朽化による損傷箇所が多くなってきました。道路の損傷による重大事故を防止するため、令和5年度に2車線市道、約180kmの路面状況の調査を行いました。その結果に基づき、緊急自然災害防止対策事業債を活用し、8路線3,650m、21,300㎡の舗装工事、3路線234mの側溝、擁壁および^{かんきよ}函渠工事、3路線の22基の道路灯のLED化を実施します。

1-8 【自歩道の整備】

いなべ総合学園高等学校の通学路である西方上笠田線の自転車道・歩行者道(自歩道)の整備と本線の舗装の補修を進め、令和8年度の完成を目標に、令和6年度は8割の進捗を目指します。

1-9 【交通安全と市道ゾーン30】

通学路の安全を確保するため、自動車の速度規制(最高速度30km/h)と路肩整備などの安全対策を組み合わせた国の交付金事業(ゾーン30)に取り組み、員弁西小学校の通学路でもある楚原北勢線の整備は令和6年度での完了を目指します。



(仮称) いなべ大橋



戸籍証明書の広域交付



MaaS タスク車両



いなべる

1-10 【国道 421 号バイパス道の整備】

大安 IC (インターチェンジ) の交通量は 1 日当たり約 4,000 台と、大安 IC の開通により三笠橋が恒常的に渋滞しています。その対策として大泉新田からいなべ総合学園高等学校の南隣を通り、(仮称)いなべ大橋から大安 IC につなぐ国道 421 号バイパス道の工事が三重県事業として、完成を令和 6 年 12 月に早めて実施されています。この道は集落の中を通ることから、地権者をはじめ、多くの皆さまにご協力いただき感謝申し上げます。しかし、北勢線の横断に新たな踏切が必要となるため、既存の大泉 5 号、6 号踏切が閉鎖されます。この閉鎖される踏切を迂回するための道路 (市道宮東三反丸線) を新設し、利便性を確保します。

1-11 【橋の安全】

いなべ市が管理する橋梁は 559 橋で、定期的な点検を実施しています。令和 4 年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき、令和 6 年度は 93 橋の橋梁の点検、阿第 105 号線の前川橋

(員弁川) の測量設計、畑新田上笠田線の笠田大橋 (明智川) および高柳南金井線の宇賀橋 (宇賀川) の 2 橋の修繕工事を予定しています。また、吊り橋については、2 橋 (宇賀溪) の点検を予定し、引き続き、橋の安全に努めます。

1-12 【河川、ため池の防災】

近年、豪雨災害が頻発する中、河川の護岸の修復や堆積土砂の撤去は災害防止に欠かせません。市内の主な河川は県が管理しているため、浚渫した土砂の処分場所を提供するなど、県と協議し、河川改修を促します。また、市が管理する河川においては、緊急自然災害防止対策事業債と緊急浚渫推進事業債を活用して 15 河川の護岸や河床の整備を予定し、災害防止に努めます。

また、県営事業として令和 4 年から進められている垣内・別名の上平溜と洞ヶ谷溜、丹生川上の阿弥陀寺溜の改修事業を三重県と連携し、防災対策を進めます。

2 デジタル技術で新たな社会を築く

2-1 【行政事務のデジタル化】

市町村は国の法律で規定された多くの事務 (法定受託事務) を行っています。しかし、全国を統一したシステムはなく、個々の市町村が別々のシステムで運用してきました。この非効率を是正するため、国は自治体情報システムの標準化を計画し、令和 7 年度末を目標に戸籍や保険、税金など基幹的な 20 業務のシステムの標準化とガバメントクラウドへの移行を進めています。

2-2 【公図、土地家屋台帳の電子化】

桑名法務局が保管していた公図 (旧土地台帳付属地図) の副本 2024 枚と土地家屋台帳の副本約 30 万枚をいなべ市役所で保管しており、多くの方が閲覧に訪れます。

しかし、紙製であるため劣化が著しく、電子データ化することで貴重な資料の保存に努めるとともに、閲覧業務の効率化を進めます。

2-3 【戸籍証明書の広域交付】

従来、本籍地でしか交付できなかった戸籍証明書のうち、戸籍謄本と除籍謄本は、令和 6 年 3 月から最寄りの市区町村の窓口で交付できるようになります。

さらに、令和 7 年度以降は、パスポートの申請手続きが簡素化されます。仕組みとしては、法務省の電子証明書サーバーにアクセスするための識別符号をあらかじめ最寄りの市区町村の窓口で請求し、発行された識別符号をパスポートの申請窓口に提示すると、戸籍証明書を添付しなくてもパスポートが発行されます。

2-4 【マイナンバーカードの普及啓発】

いなべ市のマイナンバーカードの交付率は、令和 6 年 1 月末時点で、83.4% で三重県 1 位と普及が進んでいます。住民票などの証明書の交付は、全体の 4 割が市役所での窓口交付からコンビニ交付に入れ替わっており、健康保険証や運転免許証なども、マイナンバーカードに一体化することが国の方針として発表されています。さらなる普及を進めるため、市の職員が直

接、外出困難な障がい者や高齢者の自宅を訪問し、マイナンバーカードの申請や交付を支援します。

2-5 【戸籍の振り仮名、ローマ字表記】

戸籍法が改正され、これまで漢字表記のみとなっていた戸籍に、振り仮名の記載が義務付けられます。併せて、マイナンバーカードへのローマ字表記の追加も必要となることから、システムの改修を実施します。

2-6 【高齢者デジタルライフ事業】

ふじわらデイサービスセンターを拠点に、ダイハツ工業が開発した AI 共同送迎サービスソフト「ゴイッショ」を活用し、日々変わる利用者全員の送迎の最適ルートを AI が導きます。

そして、施設では AI チャットボットを活用したコンピューターで受け付けを行い、介護予防教室や趣味の集いに導きます。また、体成分分析装置やフィットネス機器などを活用して個人の健康度の記録を保存することで、利用者が自らの健康度を把握できるよう努めます。

さらに、測定機器を配備した医療 MaaS タスク車両を導入し、モバイル

クリニック (オンラインによる健康相談や移動診療) を始めます。車両には医療従事者が同乗して自宅を訪問し、車内のモニターで病院の専門職と直接オンラインで健康相談や診療を実施します。

2-7 【いなべげんき応援あぷり・いなべる】

市民の健康寿命を延ばすため、楽しみながら健康づくりに取り組める「いなべげんき応援あぷり・いなべる」の普及を進めています。

いなべるでは、毎日の歩いた歩数、体重や血圧の記録、健診や健康教室に参加した記録がポイントとして貯まり、そのポイントが WAON ポイントなどと交換できます。今では 5,000 名近い方が利用しています。

令和 6 年度からはこのいなべるにシニア地域活動応援ポイントが追加されます。高齢者がボランティア活動を通して地域に貢献することは高齢者自身の健康増進にもつながり、ポイントを獲得して、ポイント数に応じて WAON ポイントなどと交換できるようになります。



三岐鉄道



福祉委員会



ふれあいサロン



医療連携実務者会議

3 支え合いで幸せを築く

3-1【暮らしを支える公共交通】

いなべ市には三岐鉄道三岐線と北勢線、三重交通バスの桑名阿下喜線、無料の福祉バス 13 路線が走り、市民の貴重な足として活躍しています。コロナ禍で公共交通の利用が 2～3 割減少し、さらに、物価の高騰や運転手不足が追い打ちとなり、厳しい経営が続いています。いなべ市は北勢線に 1.3 億円、福祉バスに 1.3 億円を投じて公共交通を支えます。

3-2【医療の充実】

いなべ市には市民病院が無く、医療の中核を担っているのが三重県厚生農業協同組合連合会(三重厚生連)が運営する「いなべ総合病院」です。また、病院に勤務する医師のほとんどが名古屋市立大学医学部の出身で、医師の確保を目的として令和元年にふるさと納税を活用した寄附講座の設置協定を締結し、名古屋市立大学に寄附講座「いなべ市地域医療連携推進学」が設置され、医師不足は解消されつつあります。

しかし、いなべ総合病院は一般的な

医療だけでなく、小児科・産婦人科、感染症対策など、いなべ市の政策医療の全般を担っています。そのため、赤字経営が続いており、追加の財政的支援が必要です。

また、菰野厚生病院も三重厚生連が運営し、いなべ総合病院と連携して「J A 三重厚生連三重北医療センター」となっていることから、菰野町とも協議し、将来の運営の在り方を検討し、医療の充実に努めます。

3-3【医療と福祉の連携】

介護サービスなど、さまざまな福祉サービスの相談窓口である「地域包括支援センター」は市役所 1 階に本部を置きますが、いなべ総合病院と日下病院の中にも支所を設置し、医療と福祉の連携を進めています。住み慣れた在宅でのケアを推進し、個別最適のケアを提案します。

3-4【地域共生社会の実現】

世の中が激しく変化し、価値観が多様化するなかで、人々が住み慣れた地域で世代や分野を超えてつながり、生きがいを持って、自分らしく暮らしていけるよう、地域の人々が支え合い、

自らが創り出す「地域共生社会」の実現が望まれています。

生活の中で困難や生きづらさを抱える人への「相談支援」や社会から孤立している人を社会活動に誘う「参加支援」、そして、生活の基盤となる「地域づくり」の構築を支援します。

3-5【福祉委員会と地域づくり】

いなべ市では地域づくりの一環として自治会単位で「福祉委員会」の設置を勧めています。福祉委員会では民生委員児童委員や自治会、老人会の役員など、地域で福祉活動を担っている人々が協議できる機会を創り、要支援者の課題を把握し、解決に向けた話し合い、見守りや支え合い活動について協議しています。また、関係機関とのネットワークづくりを生活支援コーディネーターが中心となって行います。

令和 6 年 1 月末現在、市内 118 自治会のうち約 6 割の 69 自治会が福祉委員会を設置し、検討中の 5 自治会と、既に、同様の機能のある 5 自治会を合わせると約 7 割の 79 自治会が活動を始めています。

3-6【ふれあいサロンへの支援拡充】

地域の高齢者が地元の公民館などに集い、交流を深めるふれあいサロン。いなべ市社会福祉協議会(社協)事業として、月に 1 回、参加者 1 人あたり 500 円(最高 3 万円)を助成していますが、子どもたちとの交流も重要であることから対象者に子どもを加え、さらに、令和 6 年度からは助成の最高額を 5 万円に拡大し、地域づくりを支援します。

4 健やかな育ちを築く

4-1【産後ママサポート事業】

育児負担の高い産後に母親の休養を確保するため、保育士が子どもを預かる「産後ママサポート事業」を始めます。生後 2 カ月までの乳児を対象に、9 時から 16 時まで保健センターで預かります。原則、1 人 2 回まで利用でき、料金は無料とします。併せて、育児不安の相談を受けることで、産後うつ予防効果も期待されます。

4-2【発達支援と医療の連携】

発達に心配や不安を感じる子どもたちの支援は、チャイルドサポート事業

として出生から就労まで、その子のライフステージに合わせて、保健、福祉、保育、教育が連携して取り組み、いなべ市のブランドとなっています。

令和 5 年度からは、いなべ総合病院小児科の医師と県立子ども心身発達医療センターの元職員にも参画いただき、連携会議への出席や保育園、小中学校への巡回訪問を通して現場の支援者との連携を強め、発達支援の充実に努めています。令和 6 年度は、巡回訪問の回数を増やすなど事業を拡充して実施します。

4-3【旧大安庁舎とグリーンインフラ整備】

子どもたちの野外体験に最適なエリアである旧大安庁舎から旧大安中央児童センターにかけての宇賀川を活用し、子どもたちが集い遊べる空間を創ります。また、旧大安庁舎を温水プールと連携した運動や健康、子育ての拠点に整備します。

4-4【ほくせい保育園の社協運営化】

平成 16 年の政府の三位一体改革により、国からの公立保育園への運営補助金が廃止され、運営に要する財源は

市町村の自主財源となりました。一方、民間保育園への国からの運営補助金は継続しています。その上、国の市町村職員数の削減管理が厳しくなり、新規の職員採用を抑制する必要がでてきました。そこで、安定した保育園の運営を続けていくため、法律上は民間組織である社協に公立保育園の運営を徐々に移管し、職員数に制限のない社協で正規の保育士を採用していくことで、保育の充実に努めています。

既に、石榑、三里、山郷、丹生川、員弁西の保育園を社協の運営に移管しており、令和 7 年度は、ほくせい保育園の運営を社協に移管します。

4-5【保育園の認定こども園への移行】

子ども・子育て支援法の施行により、保護者が労働や疾病などの要件に満たない 3 歳以上の子ども(1 号認定児童)の受け入れ先は、認定こども園などに限定されました。そこで、3 歳以上の子どもが通う保育園を令和 7 年度から認定こども園に移行し、保護者の労働や疾病に関わらず利用できる体制を整えます。



地域食堂いしぐれ

学校給食

温水プール

水素ステーション

4-6【こども家庭センターの設置】

児童の虐待や孤立した家庭への支援の欠如など、困難を抱える子育て世帯が全国的に顕在化していることから、国は児童福祉法を改正し、市町村が「こども家庭センター」を設置することを努力義務としました。

いなべ市では既に、子どもに関係する部署が連携して子育て支援に努めています。令和6年4月に母子保健課、家庭児童相談室、子育て支援センターを総括した「いなべ市こども家庭センター」を設置し、全ての子ども、妊産婦および子育て世帯への包括的な相談支援を行います。

4-7【こども食堂の応援】

こども食堂は「子どもの居場所」だけでなく、地域の交流拠点として、その役割が高く評価されており、既に市内5団体が運営し、3団体が立ち上げを検討しています。しかし、こども食堂の運営には食材費はもとより、机などの機材や光熱水費などの資金が必要です。そこで、市から立ち上げ補助金として1団体50万円、運営助成金と

して1開催あたり20,000円を、ふるさと納税などを活用して助成し、子どもの居場所づくりを応援します。

5 未来への学びを築く

5-1【ウェルビーイングを育む教育】

世の中が急速に変化し、人々の価値観が多様化するなか、教育に期待されていることは、持続可能な社会の創り手の育成と、個人と社会全体のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）を実現していくことです。一人一人が主体的に社会の形成に参画し、生涯にわたって学び続け、人生の当事者として責任ある行動をとる力（エージェンシー：自ら目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する力）の獲得を目指します。

この理念を実現するため、従来の「いなべ市教育研究所」を基盤に「いなべ市教育総合研究所」を新たに組織し、非認知能力の涵養^{かんよう}に力を注ぎ、乳幼児期から学齢期をつなぐ一貫した教育の推進に向けた体制づくりを進めます。

5-2【ICTとキャリア教育】

義務教育9年間を見通した小中一貫教育の充実に努めるとともに、1人1台のタブレット端末を効果的に活用し、プログラミング学習を含めたICT教育を推進します。

また、「夢・未来プロジェクト2030事業」として、日本航空株式会社で「いなべ市モデル」と呼ばれているJALふるさと応援隊による特別授業や、いなべベンチャー（冒険体験学習）など、いなべ市独自の授業を続け、生きる力を育む教育を進めます。

5-3【学校給食の無償化】

令和4年度から実施している学校給食の無償化に、令和6年度から実施する下水道料金の是正財源を充当します。今後とも、学校給食の無償化を続け、子育てしやすいまちづくりを進めます。

5-4【学校の施設整備】

阿下喜小学校は築40年が経過し、老朽化しています。令和6年度は長寿命化改修の設計業務を委託し、令和7年度に工事を実施します。丹生川小学校は令和6年度に耐力度調査

を実施し、令和7年度に長寿命化改修の設計業務を委託し、令和8年度に工事を予定します。治田小学校、員弁東小学校、員弁中学校、藤原中学校の照明器具をリース会社からの賃借でLED照明に取り替えます。

5-5【社会教育施設の整備】

藤原文化センターの大規模改修と、大安スポーツ公園体育館および大安海洋センター体育館の耐震補強と長寿命化工事の設計を令和6年度に実施します。

5-6【温水プールの完成】

旧大安老人福祉センターの跡地に屋内温水プールが完成し、令和6年4月からTAC・テルウェル共同事業体による運営が始まります。今後、市内の小中学校の水泳授業を段階的に温水プールで行うとともに、一般の方のスイミングスクールとして活用することで、市民の健康増進も図ります。

5-7【郷土資料館の移転と市史編さん】

旧中里小学校に移転した郷土資料館は、いなべ市の歴史や文化を探求し、広く市民に発信するとともに、市民が集い、

学び合える施設を目指します。加えて、市史の編さんについても、編さん委員会を組織し、資料調査を始めます。

6 SDGs と豊かな山辺を築く

6-1【水素ステーションの整備】

脱炭素化の切り札として注目されているクリーンなエネルギー、水素。その水素をエネルギー源とした自動車の普及には、水素を供給する場所「水素ステーション」の普及が必要です。しかし、建設費が高く普及が進んでいません。

幸い、いなべ市には自動車用の水素タンクの生産拠があることから、その企業と連携し、施設整備を進めています。阿下喜の防災拠点の一画に建設中の水素ステーションが令和6年3月に完成し、今後は太陽光発電施設の建設を予定しています。企業の社用車や公用の業務車両の燃料電池車への切り替えを進め、太陽エネルギーが生み出す「グリーン水素」の普及と啓発に努めます。

6-2【ごみの減量とリサイクルの徹底】

地球温暖化やSDGsなど、環境問題

が大きく報道されるなかでも、もえるごみの排出量は年々増加しています。廃棄物の中には、製品として再利用できるものや、缶やペットボトルなどの資源が多く含まれています。環境啓発を強化し、住民一人一人のごみの減量とリサイクル意識の向上を促します。

また、集合住宅のごみ出しトラブルが後を絶たないことから、集合住宅の管理者への指導を強化し、適切な管理を促します。

6-3【あじさいクリーンセンターの後継施設の検討】

いなべ市のごみ焼却施設「あじさいクリーンセンター」は建設から29年、延命化の大規模改修から10年が経過して、老朽化が進んでいます。しかも、令和3年度からは員弁町分の廃棄物が加わったことで、運転時間を延長して処理をしています。

近隣では、同時期に建設され、同じように大規模改修をしている菟野町の焼却施設も老朽化が進んでいることから、後継の焼却施設を菟野町と共同で建設することを視野に入れて検討を始めます。



Nordisk Hygge Circles UGAKEI レストラン棟 イメージ図



集落獣被害対策出前講座



(仮称) いなべ IC

6-4 【北勢斎場の大規模修繕】

北勢斎場は人体火葬炉2基、動物火葬炉1基で火葬需要を賄っており、各火葬炉は7年に1度の大規模修繕を行っています。

人体火葬炉の2号炉は、令和5年度に大規模修繕を実施し、令和6年度は1号炉の大規模修繕を予定しています。

6-5 【宇賀溪キャンプ場の整備】

令和5年にオープンしたキャンプ場「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」ではレストラン棟の建設を進め、海外からのインバウンド需要も取り込み、里山の魅力あるモノ・コト・トキを創造するキャンプ場を目指します。

また、登山客の増加により、慢性的に駐車場が不足しているため、旧登竜荘や周辺の区有地を活用し、駐車場の確保に努めます。

6-6 【阿下喜温泉周辺の再開発】

阿下喜温泉は大改装と宿泊施設の増築を終え、令和6年4月から株式会社温泉道場が経営する新たな温泉施設として再出発します。宿泊施設の増築に伴う駐車スペースの減少を解消する

ため、いなべ総合病院の職員駐車場を病院南側に移設することで駐車スペースを確保します。

さらに、阿下喜温泉の本町通りを隔てた東隣の旧米穀店の店舗を譲り受け、阿下喜ビジターセンターとして改装します。阿下喜駅の近くに、観光案内やそば打ちをはじめ、さまざまな体験のできるワークショップスペースを設け、訪れる人を市内の周遊に誘います。

6-7 【野遊びSDGs 地方創生】

野遊びSDGsはスノーピーク山井太社長や建築家隈研吾氏が提唱し、内閣府が支援している事業で、「野遊び」による人間性の回復とライフスタイルの変容を促すプロジェクトです。この「野遊びSDGs」の拠点として全国の多くの候補地の中から3カ所が選ばれ、いなべ市は秋田県大館市と北海道芽室町と共に一般社団法人ノアソビSDGs協議会の一員となり、拠点整備を進めています。

令和6年度は梅林公園の駐車場に新たにキャンプ場やセンターハウスを建設します。

7 活力ある未来への礎を築く

7-1 【農地の集積と担い手への集約】

世界的に紛争が絶えず食料の安全保障や地産地消が叫ばれるなか、国の交付金事業を活用した耕作者への支援を行います。また、法律の改正により義務付けされた地域計画の策定に向け、集落での話し合いを進めています。この地域計画は各集落で10年後の農地の耕作者を一筆ごとに明確化するものです。集積された農地には農業法人以外の一般企業の参入も多く、生産性の高い農業への集約を促し、魅力ある農業経営につなげます。

7-2 【いなべ産米の海外輸出】

お米の国内消費が伸びないなか、海外からの旅行客を仲介する大手旅行代理店の紹介でフランスや中東の寿司レストランへのいなべ産米の輸出が始まりました。令和5年産は100トン、令和6年産は150トンを予定しています。キャンプ場への誘客などによる旅行代理店との結び付きが農業の振興にもつながっています。

7-3 【獣害対策とジビエ肉】

令和5年の市全体の捕獲、駆除頭数は、サル190頭、シカ766頭、イノシシ63頭でした。防護柵の設置や檻、煙火の購入に対する助成をはじめ、集落の皆さまが主体的に獣の追い払いに取り組みめるように「集落獣被害対策出前講座」を実施しています。

また、いなべ市ジビエ工房では捕獲した害獣を食品として精肉処理し、みえジビエの認証登録のもと、「いなべ産ジビエ」として販売し、ブランド化を目指します。

7-4 【獣害に強い作物の奨励】

いなべのそばは味も香りも良く、高い評価を受けています。ソバの栽培を奨励するとともに、そば打ち人口を増やすことでブランドとしての定着に努めます。

また、獣害に強い薬用植物のカノコソウや藍染めの原料となるアイ(藍)の栽培を奨励し、いなべ市の新たなブランドとして育みます。

7-5 【空き家の有効活用】

いなべ市の空き家は平成30年の住

宅・土地統計調査によると2,380戸、空き家率12.2%となっており、全国や三重県と比較し、低い値でした。さらに、平成28年度に市が実施した実態調査では、空き家の倒壊危険度判定で「倒壊危険なし」と「低い」が約9割と再利用可能な住宅が多いのが特徴でした。令和6年度は実態調査を実施し、令和7年度に空家等対策計画を改定します。

しかし、再利用可能な住宅も、多くは売却や借家として市場に出されず、放置されたままとなっています。「いなべ市空き家・空き地バンク」への登録を促し、空き家の有効活用に努めます。

7-6 【東海環状自動車道の整備促進】

令和6年度までに阿下喜の(仮称)いなべICが、令和8年度までに向平の(仮称)いなべPA(パーキングエリア)、県境の(仮称)二之瀬トンネルを含む全線開通が予定されて工事が順調に進んでいます。

沿線の皆さまには貴重な土地の提供と工事に伴うさまざまなご協力をいただき、心より感謝申し上げます。この

絶好の機会を最大限に活用し、人材や企業の誘致を進め、新たな投資、新たな産業を生み出す未来へとつなげます。

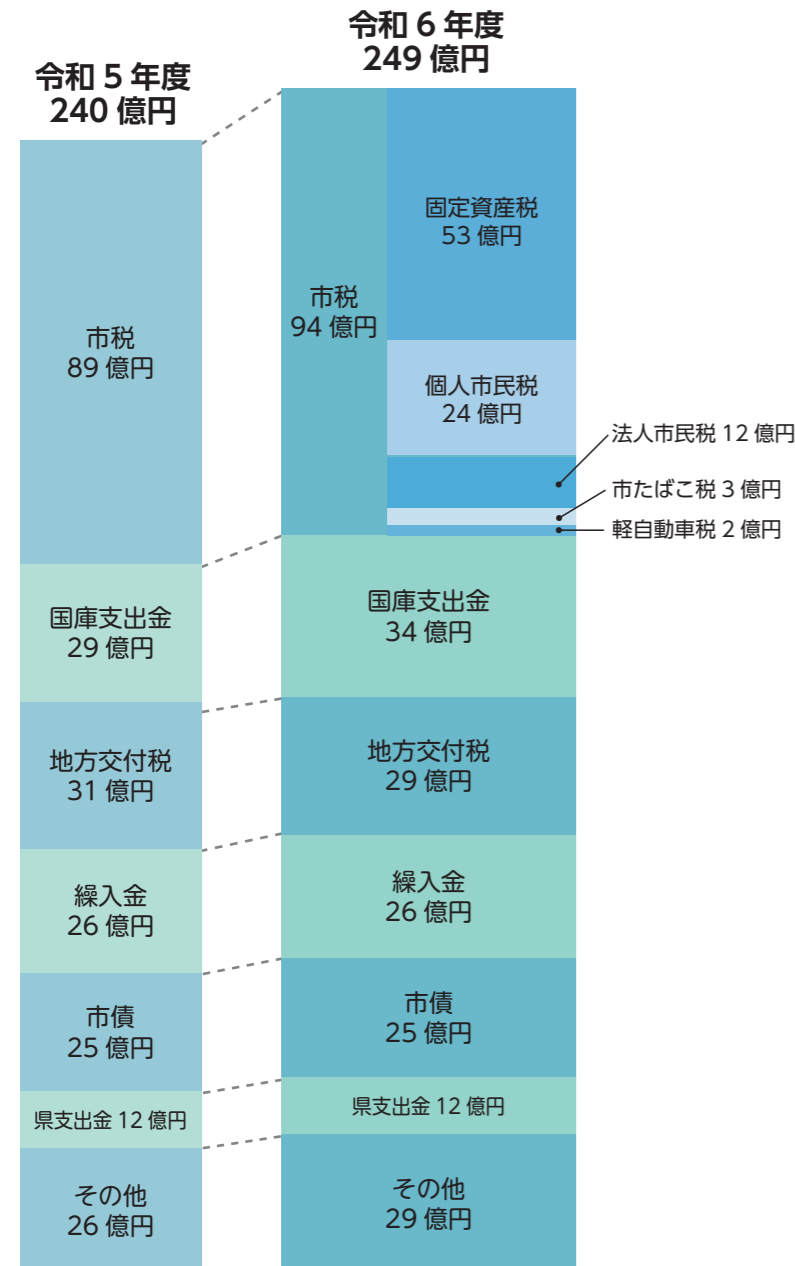
7-7 【グリーンクリエイティブいなべ(GCI)推進事業】

国は地方活性化の起爆剤として観光地域づくり法人(DMO)の設置を勧めています。いなべ市では「一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ」がDMOの役割を担っています。

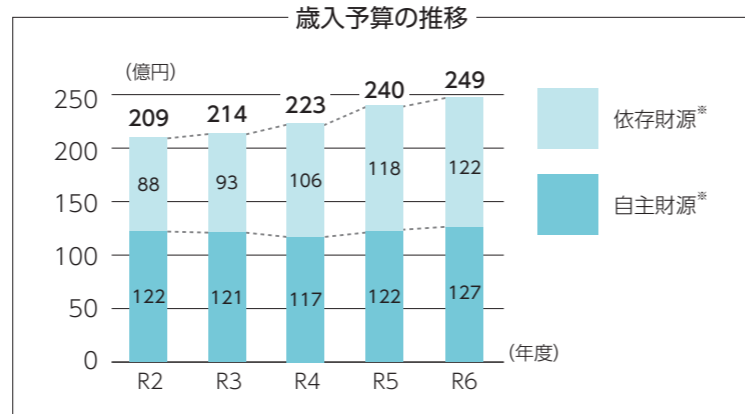
にぎわいの森を拠点に、マルシェ、ワークショップ、移動店舗(モバイルヒュッテ)、レンタサイクル、地域周遊イベントや、それらの事業をマスコミなどへ発信するプロモーション事業を行います。いなべ市の豊かな自然や食材と、おもてなしの文化が都会の人をも魅了するモノ・コト・トキを創造し、地域の新たな価値や魅力を引き出します。

令和6年度 一般会計 当初予算

歳入
249 億円



梅林公園のキャンプ場整備など、いなべ市の知名度を高め訪れる人を増やします。また、能登半島地震を契機に防災意識が高まるなか、国の緊急防災減災事業などを活用して備蓄倉庫などの整備に努め、市民の安全と安心につながる投資的予算としました。



※自主財源…市民税、固定資産税など自主的に収入できる財源
 ※依存財源…地方交付税、市債、国庫・県支出金など国や県から配分される財源

市税(市民の皆さんから)

94億円(前年度5億円増)を計上しました。個人市民税は1億円の減、法人市民税は7億円の増、固定資産税は1億円の減としました。

国庫支出金(国からの補助金など)

34億円(前年度5億円増)を計上しました。デジタル基盤改革支援補助金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などによります。

地方交付税(国からの配分)

29億円(前年度2億円減)を計上しました。前年度の法人市民税が増加したことにより、財源不足が改善するためです。

繰入金(貯金や他会計から)

26億円(前年度同額)を計上しました。合併特例債などの借入償還に対応するため、基金(貯金)から一般会計へ繰り入れます。

市債(借金)

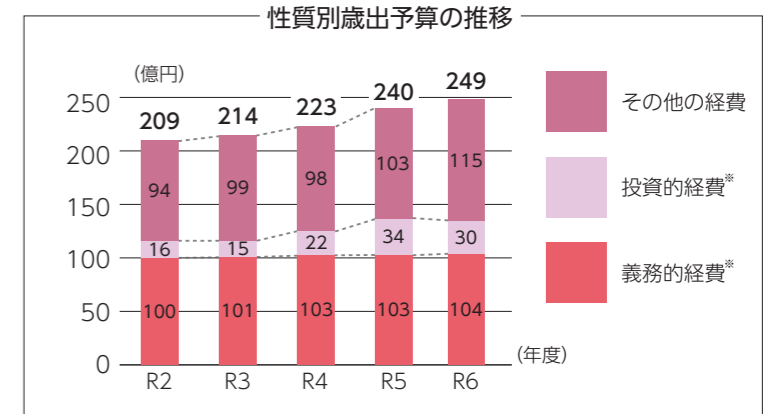
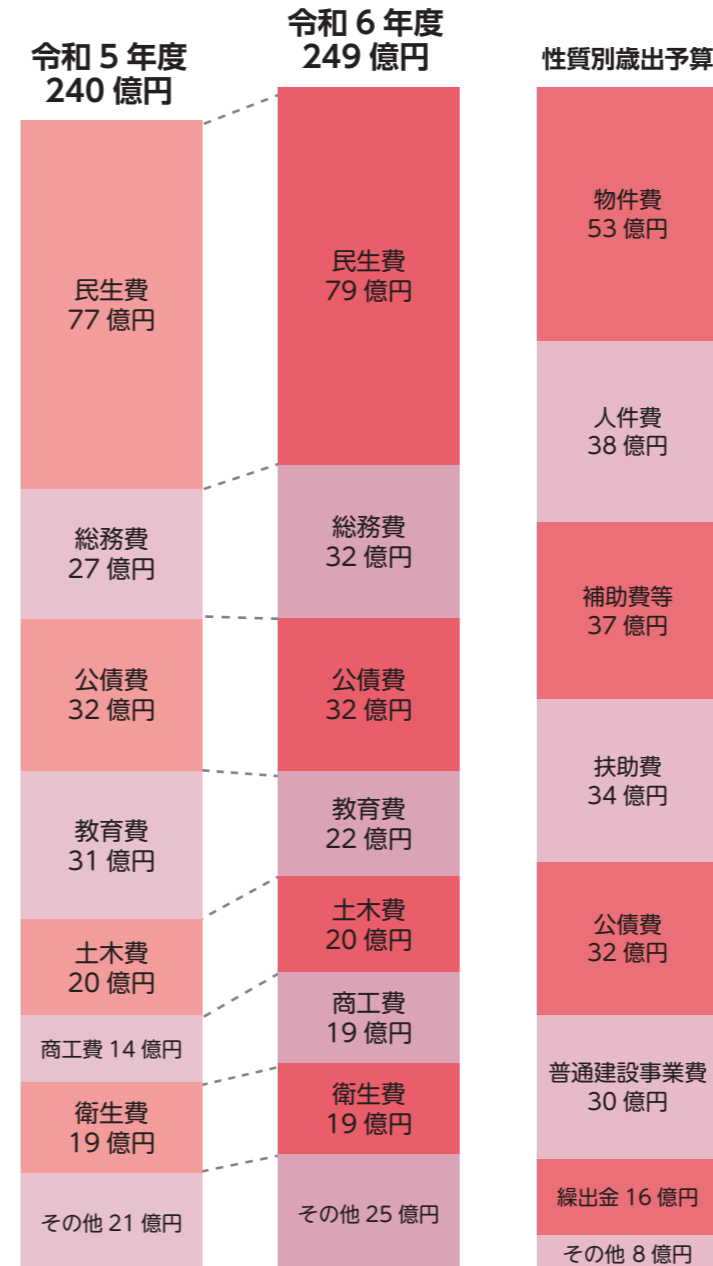
25億円(前年度同額)を計上しました。インフラ施設などの整備事業の財源として借り入れます。

当初予算は、一年間(一会計年度)の収入のうち「自主財源(市税など)」と「依存財源(地方交付税や市債など)」を見積った上で、行政上必要な支出の金額をバランスよく計画しています。詳細情報はホームページで確認してください。
※金額は表示単位未満四捨五入のため合計が合わない場合があります。

財政課 ☎ 86-7742



歳出
249 億円



※義務的経費…支出が義務付けられ任意に削減できない経費。人件費、扶助費、公債費の3つ
 ※投資的経費…支出の効果が資本形成に向けられ、施設など将来に残るものに支出される経費

性質別歳出予算

民生費(福祉に)

79億円(前年度2億円増)を計上しました。福祉施策の充実や保育所の運営などを行います。

総務費(税務や戸籍などに)

32億円(前年度5億円増)を計上しました。市役所のデジタル化、三岐鉄道北勢線の支援、福祉バスの運行などを行います。

公債費(借りたお金の返済に)

32億円(前年度同額)を計上しました。合併特例債などで借り入れたお金の償還を行います。

教育費(学校教育やスポーツ振興などに)

22億円(前年度9億円減)を計上しました。学校給食無償化や学校でのICT教育の推進などを行います。

土木費(道路や公園などに)

20億円(前年度同額)を計上しました。通学路の安全対策や道路舗装の維持修繕などを行います。

商工費(観光などに)

19億円(前年度5億円増)を計上しました。キャンプ場や観光施設の整備などを行います。

衛生費(健康増進やごみ処理などに)

19億円(前年度同額)を計上しました。ごみ収集や感染症予防などを行います。

地元を学ぶ藤原学

1年間の成果を発表しました
2月9日(金)に藤原小学校で、6年生による地域学習「藤原学」の発表会がありました。これは、白瀬、立田、中里、西藤原、東藤原の5つの地区について、グループに分かれ、自分たちで問いを立て、地元の人たちと交流しながら地域の歴史や伝統を学ぶというものです。発表会では、保護者や交流した地域の人たちが参観。児童たちはクイズや紙芝居、太鼓の演奏など、さまざまな形で学んだことを発表しました。発表を終えた児童たちは「藤原がもっと大好きなまちになった」「地震などがあつたときのためにも、あいさつでみんながつながっている藤原町にしたい」と地元愛を深めていました。

1. 山口に伝わる「山口龍華太鼓」の演奏 2. 春日神社の獅子舞。獅子舞は児童の手作り 3. 立田地区に伝わる天狗の伝説。劇で天狗になりきります



中学校卒業式

笑顔と涙でさようなら
3月8日(金)、市内の各中学校で卒業式が行われました。北勢中学校では、卒業を迎える120人の生徒たちに、校長から卒業証書と祝いの言葉が贈られました。卒業生代表の鈴木悠之助さんは、中学校生活での成長や、先生と家族への感謝を話し、これからの未来について思いを語りました。在校生による合唱中には、これまでの3年間の思い出が涙となってあふれ出る場面も。卒業式の後には、在校生が花道を作り、先輩たちの新たな門出を祝福していました。

1. 未来への大きな期待を胸に歩み始める 2. 在校生による合唱中に涙を流す卒業生 3. 凛とした姿勢で卒業証書を受け取る 4. 閉式後、後輩たちのあたたかい拍手に包まれながら



盛大な拍手に包まれて、テープカットが行われました



温水プールが完成!

4月2日(火)グランドオープン
2月20日(火)、いなべ市温水プールの竣工式が行われました。竣工式には市長や指定管理者「TAC・テルウェル共同事業体」の代表が出席し、施設の見学会が行われました。市長は、「第一に子どもたちの泳げる自信につながってほしい。そして市民や市外の人にも利用していただき、健康増進に結びついてほしいです」と思いを語っていました。

温水プールの情報はこちら▶



入賞の賞状と入賞盾を持って記念撮影をする選手たち



美し国三重市町対抗駅伝

思いをタスキでつないで
2月18日(日)、第17回美し国三重市町対抗駅伝が開催されました。この大会では、県内29市町が三重県庁から陸上競技場「三重交通グループスポーツの杜 伊勢」までの42.195kmを10区間に分けて競い合いました。今年は、第7区を走ったブカ・デスタ・ブルカ選手が悪天候にも関わらず区間新記録を樹立するなどの活躍を見せ、いなべ市は総合の部で7位、市の部で5位に入賞を果たしました。

野菜にまつわるクイズも出題。「おいしいサツマイモの見分け方は?」



野菜に愛をこめて

山郷小学校で生産者が授業をしました
2月27日(火)、山郷小学校の3年生が未来いなべ科の授業で野菜の生産者から話を聞きました。サツマイモの生産者の安田義人さんと栄養教諭の齋藤可奈さんが、給食で出される野菜の背景を知り、食への関心を高めようと企画。安田さんが講師となり、野菜の生育過程や年間スケジュールなどを写真を用いて説明しました。授業を受けた三輪陽菜美さんは「これからもおいしく食べたいと思いました」と話していました。

左から寺田直純代表、岩田風佑選手、八島俊斗選手、後藤暖人選手



全国大会出場を報告

全国44校のライバルたちと戦います
3月7日(木)、四日市ボーイズに所属するいなべ市出身のメンバー3人が市長を訪問しました。同チームは昨年11月に行われた県予選で優勝を果たし、3月26日(火)～4月1日(月)開催の第54回日本少年野球春季全国大会(東京都)に挑戦します。員弁中学校2年生の岩田選手は「チームとして1試合1試合を大切にして、良い成績を残したいです」と意気込みを語っていました。

ピックアップのコーナー PICK UP!

『ピックアップ』はたくさんの情報の中から特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせするコーナーです。

令和7年 いなべ市二十歳のつどい

☎ 生涯学習課 ☎ 86-7846

- 内容 二十歳の記念式典
- 開催日 令和7年1月11日(土)
- 対象者 平成16年4月2日から平成17年4月1日までの生まれの人
- 会場・時間 【大安会場】大安公民館 10:00 (9:30 受け付け)
- 【員弁会場】員弁コミュニティプラザ 10:30 (10:00 受け付け)
- 【北勢会場】北勢市民会館 11:00 (10:30 受け付け)
- 【藤原会場】藤原文化センター 11:30 (11:00 受け付け)

温水プールをお得に利用できます

☎ いなべ市温水プール ☎ 78-4335

4月2日(火)にグランドオープンした温水プールには、お得な回数券や定期券があります。

ぜひ利用して、健康増進に役立ててください。

区分	大人	小・中学生、65歳以上、障がい者
1回利用	700円	500円
回数券(11枚)	7,000円	5,000円
定期券(1カ月)	6,300円	4,500円

ツアー・オブ・ジャパン2024 いなべステージ ロードレース開催

国内最大級の自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン2024 いなべステージ」が今年も開催されます。



国内外のトッププロ選手総勢約100人が最高時速約70kmで駆け抜ける姿は迫力満点!ぜひ、お越しください。

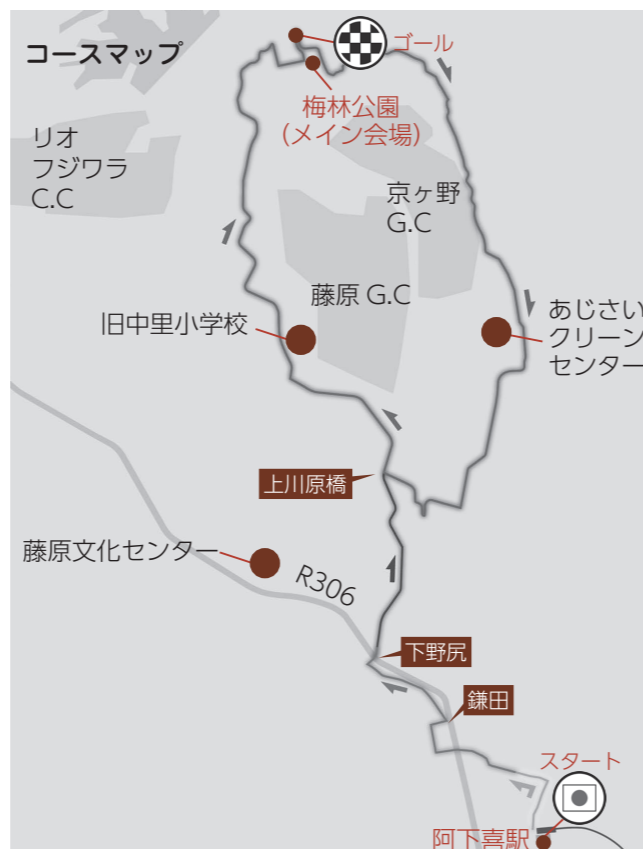
- 日時 5月21日(火)
- 9:30 阿下喜駅 パレードスタート
- 13:00 ころ 梅林公園 ゴール



☎ TOJ2024 いなべステージ実行委員会 (生涯学習課内) ☎ 86-7846

大会当日は、交通規制の実施により、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。



「ソウインコンポ」無償配布

☎ 環境政策課 ☎ 86-7812

- 配布日時 5月9日(木) 9:00 ~ 10:00 (雨天決行)
 - 配布場所 北勢庁舎前駐車場
 - 配布数 1人につき2袋(先着150人)
 - 配布条件 ①いなべ市民で、家庭菜園などで肥料を使用する人 ②転売をしないこと
- ※詳細は市ホームページで確認してください。



「ソウインコンポ」とは? 市内で発生した「し尿」や「浄化槽汚泥」は、桑名広域環境管理センターで衛生的に処理されています。処理過程で発生した余剰汚泥を脱水・乾燥させて生産した普通肥料です。



令和6年度 税/料金の納期限

☎ 納税課 ☎ 86-7793
☎ 水道お客様センター ☎ 72-3516
☎ 保険年金課 ☎ 86-7811
☎ 介護保険課 ☎ 86-7820

口座振替の人は振替口座へ納付額を準備してください。口座振替日に残高不足などで振替ができなかった場合は、口座<再>振替日に「再振替」を行います。

「全期」で口座振替を登録している人へ

①再振替もできない場合 「1期」分のみ納付書(振替不能通知)で納付をお願いします。「2期」、「3期」、「4期」をそれぞれの納期限(口座振替日)に従い、届け出口座から振替/再振替を行います。

②年度途中の課税、税額変更(増額)の場合 変更後のそれぞれの期別の納期限(口座振替日)に従い、届け出口座から振替/再振替を行います。ただし、金融機関への振替依頼事務の関係で間に合わない場合があります。その場合は通知書同封の納付書での納付をお願いします。なお、「随時」分については振替できませんので、市役所または金融機関で納付してください。

※後期高齢者医療保険料および介護保険料は、口座<再>振替がありません。

納期	納期限 (口座振替日)	口座 <再>振替日	納税課			いなべ市 水道お客様 センター	保険年金課		介護保険課
			固定資産税	軽自動車税	市・県民税		国民健康 保険料	後期高齢者 医療保険料	
4月	4月30日(火)	5月20日(月)	第1期/全期						第1期
5月	5月31日(金)	6月18日(火)		全期		4・5月分			
6月	7月1日(月)	7月18日(木)			第1期/全期				第2期
7月	7月31日(水)	8月19日(月)	第2期			6・7月分	第1期	第1期	
8月	9月2日(月)	9月19日(木)			第2期		第2期	第2期	第3期
9月	9月30日(月)	10月17日(木)				8・9月分	第3期	第3期	
10月	10月31日(木)	11月19日(火)			第3期		第4期	第4期	第4期
11月	12月2日(月)	12月18日(水)				10・11月分	第5期	第5期	
12月	12月25日(水)	1月17日(金)	第3期				第6期	第6期	第5期

令和7年(2025年)									
1月	1月31日(金)	2月19日(水)			第4期	12・1月分	第7期	第7期	
2月	2月28日(金)	3月18日(火)	第4期				第8期	第8期	第6期
3月	3月25日(火)	4月10日(木)				2・3月分			
	3月31日(月)	4月16日(水)					第9期	第9期	

いなべファミリー・サポート・センター(ファミサポ) 提供会員養成講座

ファミサポでは、地域の子育てを応援してくれる人(提供会員)を募集しています。活動内容は、保育園などの送迎や保護者が子どもと同伴できない外出時の預かりなどです。
※提供会員は有償ボランティアとして活動します。

- 場所 シビックコア 2階
- 対象者 市内または近隣市町に在住の20歳以上の人
- 受講料 無料(テキスト代 1,000円)
- 託児 無料(事前申し込み)
- 申込方法 電話
- 申込期限 5月24日(金)

※プログラムは変更になる場合があります。

問 申込先 NPO法人こどもぱれっといなべファミリー・サポート・センター ☎72-8002

- 【1日目】** 6月1日(土) 10:00～15:45
①ファミサポのしくみ ②子育て支援サービスの提供について ③安全と事故 ④リスクマネジメント
- 【2日目】** 6月3日(月) 9:30～15:30
⑤保育の心 ⑥子どもの遊び ⑦子どもの世話 ⑧子どもの栄養と食生活
- 【3日目】** 6月10日(月) 10:00～14:30
⑨心の発達と保育者の関わり ⑩障がいのある子の預かりについて ⑪交通安全について
- 【4日目】** 6月11日(火) 10:00～14:40
⑫小児看護の基礎知識 ⑬身体の発育と病気 ⑭児童虐待と社会的養護 ⑮訪問支援について

【無料】スマホなんでもサポート号

問 都市整備課 ☎86-7807

移動式の教室「スマホサポ号」で、スマホアドバイザー®によるオンライン個別教室を開催します。現地スタッフのアシストを受けながら、機種や携帯会社に関係なく受講できます。

- 予約方法 電話(各教室ごとに予約、先着順)

問 申込先 スマホなんでもサポート号予約窓口

☎フリーダイヤル 0800-111-9442 (全日9:00～17:00)

●4月の教室内容

開催時間(60分)	内容	定員
11:00～12:00	スマホを触ってみよう	3人
13:00～14:00	Androidの使い方(基礎編)	3人
14:30～15:30	LINEでコミュニケーション	3人
16:00～17:00	Androidの使い方(応用編)	3人

●4月の開催日と場所

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	市	老	う	市	市	
7	8	9	10	11	12	13
	市	老	う	市	市	
14	15	16	17	18	19	20
	市	老	う	市	市	
21	22	23	24	25	26	27
	市	老	う	市	市	
28	29	30				
	休	休				

市：市役所前広場 老：員弁老人福祉センター う：ふれあいの駅 うりぼう 大：大安公民館

●5月の教室内容

開催時間(60分)	内容	定員
11:00～12:00	LINEでコミュニケーション	3人
13:00～14:00	Androidの使い方(応用編)	3人
14:30～15:30	Androidの使い方(基礎編)	3人
16:00～17:00	スマホを触ってみよう	3人

●5月の開催日と場所

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			休	休	休	
5	6	7	8	9	10	11
	休	老	市	大	う	
12	13	14	15	16	17	18
	市	老	市	大	う	
19	20	21	22	23	24	25
	市	老	市	大	う	
26	28	28	29	30	31	
	市	老	市	大	う	



令和6年度から 森林環境税の課税が始まります

問 市民税課 ☎86-7794



《森林環境税とは?》

「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」に基づき、森林整備などに必要な財源を安定的に確保するために創設された国税です。

税収は森林環境譲与税として、国から都道府県と市町村に譲与され、市町村では「森林整備及びその促進に関する費用」に充てられます。

- 納税義務者 その年の1月1日に国内に住所がある個人

- 税額 年額1,000円

- 課税方法 市・県民の税均等割と併せて課税します。

※市・県民の税均等割が非課税の人には課税されません。

《納める税金はどう変わるの?》

平成26年度から市・県民の税均等割に各500円を加算していた臨時的な措置が令和5年度で終了し、令和6年度から森林環境税が始まります。

合計金額は令和5年度までと変わりません。

- 内訳 (年額)

税目		令和5年度まで	令和6年度から
国税	森林環境税	-	1,000円
市民税	均等割	3,500円	3,000円
県民税	均等割	2,500円	2,000円
合計		6,000円	6,000円

もしもに備えて活用しよう

救急医療情報「おたすけ箱」

もしものとき、救急車を呼んでも、体調が悪くて自分のことをうまく伝えられないかもしれません。緊急時に備えて、「おたすけ箱」を設置しませんか?

「おたすけ箱」とは、医療情報や緊急連絡先を書いて、場所が分かりやすい冷蔵庫内に保管しておくものです。

《自分で作る》

市ホームページから手作り編パンフレットをダウンロードして簡単に作ることができます。



《窓口でセットをもらう》

長寿福祉課、地域包括支援センター(いなべ総合病院支所、日下病院支所含む)、いなべ市社会福祉協議会地域福祉課、各暮らしの保健室のいずれかの窓口で申し出てください。専門の容器、ステッカーのセットを窓口で配布します。



【おたすけ箱に入れるもの】

- ①救急医療情報の用紙 ②薬の情報(お薬手帳のコピーなど)

【利用上の注意点】

- ①おたすけ箱があることを救急隊に分かるように、ステッカーで表示しましょう。冷蔵庫だけでなく、ベッドサイドなどにもステッカーを貼っておきましょう。
- ②医療情報や緊急連絡先を、最新の状態で更新しておきましょう。更新作業が不安な人は、地域の民生委員児童委員や地域包括支援センターへ相談してください。

問 長寿福祉課 ☎86-7819

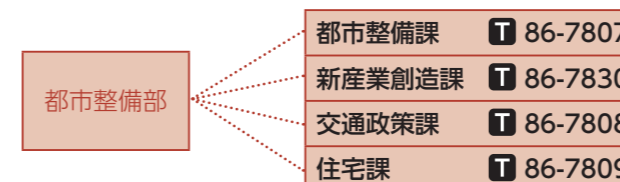
問 地域包括支援センター ☎86-7818

市役所の組織を一部変更しました

問 職員課 ☎86-7792

4月1日から組織構成および課名を変更し、15部局52課室になりました。

- 都市整備部内に「新産業創造課」を新たに設置します。新産業創造課ではグリーンインフラの拠点整備、高齢者デジタルライフ事業を推進します。



- 子ども手当課を「子ども政策課」に名称変更します。現在の業務に加え、子ども政策を推進します。

子ども手当課 → 子ども政策課 ☎86-7821

- 法務情報課を「法務課」と「情報課」に分割します。

法務情報課 → 法務課 ☎86-7743
→ 情報課 ☎86-7744

くらしの情報

催し 藤原岳自然科学館
屋根のない学校
5月の教室

＜藤原岳自然科学館＞

【岩石の標本をつくろう】

岩石の標本の作り方や保存方法を学び、川原で岩石を探します。

- 日時 5月11日(土)
9:30～12:00
- 場所 大安公民館・宇賀川
- 定員 40人(小学生以上)
- 参加費 1人100円

【甲虫の標本をつくろう】

甲虫の採集方法や標本の作り方、保存方法を学びます。

- 日時 5月18日(土)
9:30～12:00
- 場所 藤原文化センター
- 定員 20人(小学生以上)
- 参加費 1人100円

【チョウの標本をつくろう】

チョウの採集方法や標本の作り方、保存方法を学びます。

- 日時 5月18日(土)
13:30～16:30
- 場所 藤原文化センター
- 定員 20人(小学生以上)
- 参加費 1人100円

＜屋根のない学校＞

- 場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」の隣)

- 定員 10組(1組3人まで)
- 対象者 小学生(保護者の同伴が必要)

【びっくり生きものアラカルト①】

トリックアートの不思議な世界を体験しよう。

- 日時 5月4日(祝・土)
9:00～11:00

【ドンチキ先生の科学実験①】

雑草ってすごいんだ! そのびっくりパワーを知ろう!

- 日時 5月4日(祝・土)
13:30～15:30

＜共通事項＞

- 申込方法 市ホームページから
- 問 自然学習室
- T 46-8488



認知症のひとと家族の 「おれん家カフェ」

春の抹茶会。好きな茶碗を選んで、抹茶をたててみよう。

- 日時 4月21日(日)
10:00～12:00
(受け付け9:30～)
- 場所 えんむすび(藤原町本郷836)
- 参加費 500円(カフェ代、傷害保険代)

- 申込期限 4月19日(金)

問 申込先 NPO 法人快生教学会
T 37-7062

いなべ市シルバー人材センター 設立20周年記念事業

設立20周年を祝う記念イベント。ピアノ演奏のほか、誰でも参加できる抽選会やフリーマーケットを開催。

- 日時 6月1日(土)
フリーマーケット11:30～14:00
演奏・抽選会13:00～16:00

- 場所 北勢市民会館 さくらホール
- 入場料 無料
- 問 (公社)いなべ市シルバー人材センター T 84-1800

第12回囲碁将棋大会

- 開催日 5月18日(土)
10:00～15:30
(受け付け9:00～9:30)
- 場所 北勢市民会館 さくらホール
- 参加費 一般2,000円
中学生以下500円

※支払いは当日。弁当付き。

- 申込方法 芸術文化協会窓口、郵送、電話、FAX、Eメールで、「住所」、「氏名」、「電話番号」、「年齢」、「囲碁、将棋の別」、「段級位」を記入して申込先へ。申込書はホームページから印刷。



- 申込期限 5月7日(火)

- その他 対局中はマスクの着用。

問 申込先 (一社)いなべ市芸術文化協会 (〒511-0428 北勢町阿下喜3083-1)

- T 82-1551 F 82-1561

E jimukyoku@inabe-bunka.com

にぎわいの森5周年 アニバーサリーコンサート

～いなムジカ presents～

にぎわいの森5周年を祝うコンサート。フラダンスやリコーダーアンサンブル、合唱などを披露。

- 日時 5月12日(日)
10:00～16:00
- 場所 シビックコア1階
- 入場料 無料

問 いなムジカ実行委員会
T 090-2130-1483



募集

危険物取扱者試験

甲種・乙種全類・丙種

- 日程 6月8日(土)、9日(日)、15日(土)

- 場所 くわなメディアライヴ(桑名市中央町3-79)など

- 申込期限 4月18日(木)

●申込方法

書面申請:最寄りの消防署で願書を受け取り、必要事項を記入し、(一財)消防試験研究センター三重県支部(〒514-0002 津市島崎町314)へ。

電子申請:(一財)消防試験研究センターホームページから



予備講習会(乙種第4類)

- 日時 5月15日(水)
9:00～17:00

- 場所 パブリックセンター(桑名市中央町3-44)

- 定員 先着70人

- 受講料 一般:5,500円
桑名危険物安全協会員、桑名防火協会員、高校生以下:5,000円

- 申込期間 4月19日(金)～
5月9日(木)

- 申込方法 申し込みフォームから



問 桑名市消防本部 予防課危険物係
T 24-5280

乙種防火管理講習 甲種防火管理新規講習

- 日時

乙種防火管理講習(1日のみ)

- 5月30日(木) 9:25～16:35

甲種防火管理新規講習(2日間)

- 5月30日(木) 9:25～16:35
- 5月31日(金) 9:20～16:25



めがせ いなべ通

いなべ
検定入門
192

歴史でひもとく
いなべの旧16カ村 15

執筆:ふるさといなべ市の語り部の会

大泉原村(員弁町)

明治22年に、北金井、御菌、楚原、石仏、畑新田、大泉新田、松名新田、平古が合併して大泉原村が誕生しました。

北金井には、永正2(1505)年に種村氏が築いた金井城の城址があり、当時の様子を感じることができます。「御菌」とは、伊勢神宮の神領を示し、地名の由来になりました。楚原には、戦前まで郡役所があり、員弁の政治、教育、文化の中心地でした。石仏では、中世に美濃の土岐氏と北勢地方の土豪との戦いが2度ありました。戦死者の墓が散在していたので、石仏墓地に合祀されました。

畑新田には、700年以上風雪に耐え抜いたと伝わる、玉手の森の名残りであるマキの木があります。大泉新田の神明社の西には、村の開発の祖、正木嘉兵衛氏の石碑があります。平古は、明治の初めに桑名藩士約300人が入植してできた村で、現在も数軒の子孫が残っています。なお、美鹿との境の山中には、員弁郡開発の祖、「伊迦賀色許男命」の墳墓があります。



正木嘉兵衛氏顕彰碑(員弁町大泉新田)
碑文の説明板が2020年12月に新しく設置されました。

問 ふるさといなべ市の語り部の会
伊藤忠 T 090-3583-2827

健康

高齢者 肺炎球菌ワクチン



令和6年度の接種対象となる人には予診票を送付します。

接種を希望する人は予診票と自己負担金を持参の上、接種期間内に接種を受けてください。接種期間を過ぎると全額自己負担となります。

●対象者(接種を受けたことがなく、次のいずれかに該当する人)

- ① 65歳
- ② 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや有する人およびヒト免疫ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する人

- 自己負担額 2,500円

- 接種場所 三重県内医療機関

問 健康推進課 T 86-7824

ぼうしん 帯状疱疹ワクチン 助成を開始します



【帯状疱疹とは】

体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に赤い発疹が出てきます。子どもの時に感染する水ぼうそうウイルスが体内に潜伏していて、加齢などによる免疫力の低下や疲労、ストレスなどにより再び活性化し、帯状疱疹を発症します。

●対象者 接種日に市内に住民登録がある50歳以上の人

＜助成内容＞

●生ワクチン(水痘ワクチン)

助成回数…1回

助成費用…ワクチン接種費用の半額(上限4,000円)

●不活化ワクチン(帯状疱疹ワクチン)

助成回数…2回

助成費用…ワクチン接種費用の半額(1回あたり上限10,000円)

●申請方法

予防接種をしたことが分かるもの、領収書、振込口座の通帳(本人名義)を持参の上、健康推進課の窓口で申請。

(不活化ワクチンの場合は、2回まとめて申請してください)
※任意の予防接種ですので、かかりつけ医などによく相談の上、接種するか判断してください。

※費用助成は、生涯に1度限りです。

※4月1日以降に接種した費用についてのみ、助成の対象となります。

問 健康推進課 T 86-7824

その他

手話奉仕員として活躍しませんか

聴覚障がい者を支援する「手話奉仕員」の養成講座を東員町と共同で開催します。

●日程 令和6年度23回(入門編)
令和7年度23回(基礎編)

●対象 ①市内に在住・在勤している人で、日本語で日常会話ができ、手話の学習経験がない人 ②全課程(46回)のうち、33回以上受講でき、講座修了後手話奉仕員として活動できる人

●定員 20人程度

●受講料 7,810円(テキスト代ほか)

●申込方法 ホームページまたは電話

●申込期限 4月17日(水)

※託児有り。希望の人は、申し込み時に伝えてください。

問 申込先 障がい福祉課

T 86-7816



防災ラジオ定期試験放送

●放送日

5月9日(木) 10:00

7月11日(木) 10:00

9月12日(木) 10:00

11月14日(木) 10:00

令和7年1月9日(木) 10:00

令和7年3月13日(木) 10:00

緊急放送を受信すると、自動的に「緊急」の文字や非常灯が点滅し大音量で放送します。

緊急放送が終了すると自動的に元の状態に戻ります。防災無線放送は、ごくまれにラジオが鳴り続ける可能性があります。このような現象が発生したら、ラジオ本体の電源を切ることで放送は止まります。屋外拡声

器が鳴り続ける場合がありますが、数分後には止まります。

問 防災課 T 86-7746

地震に備えて 家具の転倒防止

地震発生時に家具類の転倒事故を軽減するために、高齢者や障がい者などの世帯の寝室や居間の家具類に転倒防止金具を無料で取り付ける防災対策支援事業を実施しています。
※1世帯につき3点まで。

●対象世帯

- ・75歳以上の人で構成する世帯
- ・要介護認定3以上の人を含む世帯
- ・身体障害者手帳1級・2級に該当する人を含む世帯
- ・療育手帳Aに該当する人を含む世帯
- ・精神障害者保健福祉手帳1級に該当する人を含む世帯

●申請方法 防災課の窓口で申請

問 防災課 T 86-7746

パブリックコメントの募集

グリーンインフラに係る山辺交流拠点施設(yamabe hiro-Ba)(仮称)整備・運営基本計画(素案)への意見を募集しています。

詳細はホームページを確認してください。

問 都市整備課 T 86-7807



国民健康保険に 加入・脱退するときは 必ず届け出を!

退職して職場の健康保険から脱退した人や、就職して職場の健康保険へ加入した人は、14日以内に保険年金課へ届け出をしてください。

＜加入の届け出が遅れると＞

加入日にさかのぼって保険税を納めるだけでなく、その間の医療費が全額自己負担になることがあります。

＜脱退の届け出が遅れると＞

国民健康保険で受診した分の医療

費を返還してもらうほか、健康保険に二重加入となった場合は、保険税が二重に請求されます。

問 保険年金課 T 86-7811

マイナンバーカードの 申請をサポートします

＜出張申請サポート＞完全予約制

身体が不自由な人など、窓口への来庁が困難な人に向けて、マイナンバーカードの出張申請サポートを行っています。気軽に相談してください。

＜日曜窓口＞完全予約制

●日時 4月28日(日)

9:00～12:00

(20分毎で予約受け付け)

●場所 市民課

●取り扱い業務 マイナンバーカード関連の手続き(住所異動、証明書発行は不可)

●予約方法 4月26日(金)までに電話で予約

問 申込先 市民課 T 86-7810

人生100年時代 げんき通信

第1回

問 長寿福祉課 T 86-7819

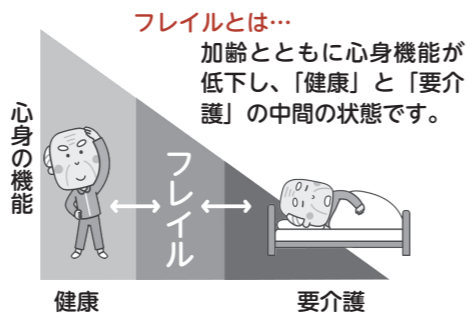
問 地域包括支援センター T 86-7818

その状態、フレイルかもしれません

今月号から、健康づくりに関する情報をお届けします。

最近、「疲れやすくなった」「人と会うのがおっくうになった」といったことはありませんか? 周りにそんな人はいませんか? これらは「フレイル」と呼ばれる状態かもしれません。

4つのポイントでフレイルは予防や改善ができます! 早めにフレイルに気づき、適切に対応して、健康で自立した生活を送りましょう。



①食事：低栄養を防ぎましょう

- バランスよく食べ、1日3食欠かさずに。
- 毎食、肉・魚・卵・大豆製品のどれかを食べよう。

②運動：元気な体を保ちましょう

- ウォーキングと筋トレは2日に1回以上。
- 今より10分多く、体を動かそう。
- 寝るより座る、座るより立つことを意識しよう。

③お口：かむ力・飲み込む力を保ちましょう

- 歯磨き後には歯間ブラシをしよう。
- 定期的に健診を受けよう。
- 食事前には大口で「パ・タ・カ・ラ」と言おう。

④社会参加：フレイル予防には1番効果的!

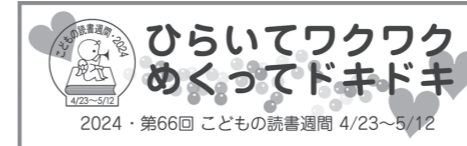
- 1日に1回以上は外出しよう。
- 週に1回以上、友人や知人と交流しよう。

おすすめ情報満載 ブックなう

BOOK NOW

おすすめ情報満載 図書館通信

＜4月23日～5月12日は、こどもの読書週間＞



「こどもの読書週間」イベント つながる絵本

●日時 4月27日(土) 9:00～15:00

●場所 員弁図書館奥(員弁庁舎中央棟)

※申し込みは不要です。

市民のみなさんからいただいた絵本を子どもたちにプレゼント



電子図書館も利用してね



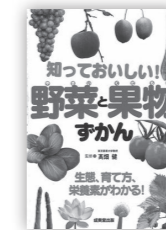
電子図書館



利用者カード

申し込み

●おすすめ本の紹介



「知っておいしい! 野菜と果物ずかん」

高畑健監修 成美堂出版

「食べられる植物」である野菜と果物のずかん。葉・茎・根・花・実・種の食べる部分別に分けて、生態、育て方、栄養素などを紹介。



「やりたいことがわからない高校生のための

最高の職業と進路が見つかるガイドブック」

山内太地著、小林尚著、倉田けいイラスト

KADOKAWA

大学選び、進路、職業、将来の就活。高校生の悩みや不安を受験のプロ2人が一気に解決!

電子書籍

4・5月の休館日 全館…毎週月・火

問 北勢図書館 T 72-2200 (開館時間/9:00～17:00)

大安図書館 T 87-0021 (開館時間/9:30～17:30)

員弁図書館 T 74-5077 (開館時間/9:00～17:00)

藤原図書館 T 46-4150 (開館時間/9:00～17:00)

各種無料相談

相談	日時	場所	問い合わせ
行政相談	4月18日(木) 13:00~15:00	藤原文化センター	国、県、市などの仕事について、行政相談委員が相談に応じます。問 総務課 T 86-7745
	5月9日(木) 13:00~15:00	員弁老人福祉センター	問 総務省三重行政監視行政相談センター T 059-227-6661
	5月23日(木) 13:00~15:00	シビックコア	T 0570-090-110 ※土日祝、時間外は留守番電話で対応します。
行政苦情110番	平日8:30~17:15		T 0570-090-110 ※土日祝、時間外は留守番電話で対応します。
人権相談	5月22日(水) 13:00~16:00	シビックコア	人権擁護委員が相談に応じます。問 人権福祉課 T 86-7815
LGBT相談	4月17日(水) 11:00~16:00 5月13日(月) 11:00~16:00	市役所1階 相談室	こころの性とからだの性が一致せず悩んでいる人や家族に対して産婦人科医(月曜のみ)、専門相談員が相談に応じます。問 人権福祉課 T 86-7815
ふくし総合相談	平日8:40~17:15	市役所1階 地域包括支援センター	どこに相談してよいか悩んだら、まずはこちらへ。問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
	平日9:00~17:00	いなべ暮らしの保健室	問 いなべ暮らしの保健室 T 090-1789-0904
認知症に関する相談	平日8:40~17:15	市役所1階 地域包括支援センター	問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
高齢者とその家族の相談	平日8:40~17:15	市役所1階 地域包括支援センター	介護や在宅生活のさまざまな相談に応じます。問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
	平日8:30~17:00	いなべ総合病院内	問 医療相談室(地域包括支所) T 72-2000
	平日8:30~17:00 第1・3土曜日8:30~12:00	日下病院内	問 地域連携室(地域包括支所) T 72-6143
生活にお困りの人へ	平日8:40~17:15	市役所1階 暮らしサポートセンター	生活や仕事に困っている人をサポートします。問 いなべ市暮らしサポートセンター 縁 T 86-7817
【要予約】若者就職支援相談	4月17日(水) 13:30~16:30	市役所2階 相談室	無業状態にある人・家族・関係者をサポート。問 北勢地域若者サポートステーション T 059-359-7280 (火~土9:30~18:00)
ひきこもり相談	平日9:00~16:00	アジサイ	家族からの相談にも応じます。 T 72-2618
		ひきこもり支援センター 瑠璃庵	気軽に相談してください。 T 37-0084
権利擁護に関する相談	平日8:40~17:15	市役所1階 成年後見支援センター	認知症などで判断能力が不十分な人の財産管理、身上保護をサポートします。問 いなべ市成年後見支援センター T 86-7817
【要予約】スマートフォン相談	4月19日(金) 10:00~12:00	ほくせい保健室	スマートフォンに関することについて、デジタル推進委員が相談に応じます。問 いなべ暮らしの保健室 T 090-1789-0904
	4月19日(金) 13:30~15:30	だいあん保健室	
	4月26日(金) 10:00~12:00	ふじわら保健室	
	4月26日(金) 14:00~16:00	いなべ保健室	

期限内納付のお願い

- ＜4月の納付＞
- 固定資産税 第1期・全期
- 介護保険料 第1期
- 納期限(口座振替日)4月30日(火)
- 【口座振替の人へ】
- 前日までに振替口座へ納付額を準備してください。
- 残高不足などで振替ができなかった場合は、5月20日(月)に口座<<再>>振替を行います。(介護保険料を除く)
- 【現金納付(納付書)の人へ】
- コンビニエンスストア、指定金融機関、各担当課窓口などで納付できます。
- スマートフォン決済アプリ(PayPay、LINE Pay、PayB)を利用した電子決済が可能です。
- ※納付には便利な口座振替制度を利

用してください。申し込みは近くの指定金融機関などでできます。

- 問 納税課 T 86-7793
- 問 介護保険課 T 86-7820

耐震補強に関する補助金

市が実施している木造住宅無料耐震診断の結果を受けて耐震補強工事を行う場合、補助制度があります。耐震診断の申込方法は、本誌に挟み込まれている「耐震診断等実施申込書」で確認してください。なお、戸数に限りがあります。

●申請期限
5月7日(火)~12月27日(金)

問 申込先 住宅課 T 86-7809



評点を1.0以上にする補強工事の設計費用が補助される制度です。最高18万円まで補助されます。

＜木造住宅耐震補強工事費補助制度＞

住宅耐震診断の結果、三重県木造住宅耐震診断マニュアルなどの総合評点が0.7未満と診断された住宅の評点を1.0以上にする補強工事費用が補助される制度です。最高100万円まで補助されます。

耐震補強工事と併せてリフォームを行う場合には、リフォーム工事に要した費用のうち最高20万円まで補助されます。(一部対象とならないリフォーム工事もあります)

＜共通事項＞

業者との契約前に、申請してください。契約後の申請は補助対象外となります。

- 申請期限
5月7日(火)~12月27日(金)
- 問 申込先 住宅課 T 86-7809



PARENTING INFORMATION 母子保健課 86-7770

子育てインフォメーション

ぶれ mama セミナー(妊婦教室)

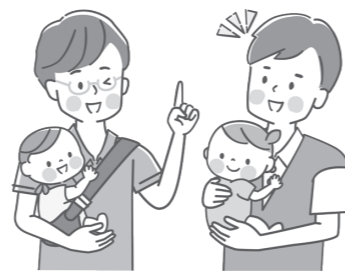
- 日程 5月21日(火)
- 時間 13:30~15:30
- 場所 保健センター
- 持ち物 母子健康手帳
- 内容 妊娠期の過ごし方(マタニティヨガ)
- 申込方法 電話、QRコード
- ※託児が必要な人は相談してください。
- ※動きやすい服装で来てください。



ぶれ mama ▶

育児相談 ※オンライン相談もあります。

- 申し込み不要で、どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。仲間づくりの場として、気軽に来てください。
- 日程 5月8日(水) 北勢町在住
5月15日(水) 藤原町在住
5月22日(水) 大安町在住
5月29日(水) 員弁町在住
 - 時間 9:30~11:00
 - 場所 保健センター
 - 持ち物 母子健康手帳、バスタオル



対象者には個別通知します

- 【妊娠8か月教室】 5月17日(金) 9:30~9:45 出産予定日R6.7.8~8.7の妊婦とその家族
- 【1歳6か月児健康診査】 5月16日(木) 13:15~14:15 R4.9.28~10.19生 および 前回欠席者
- 【2歳児歯科教室】 5月23日(木) 9:15~9:30 R4.4・5月生
- 【3歳6か月児健康診査】 5月9日(木) 13:15~14:15 R2.10.4~10.30生 および 前回欠席者

場所 保健センター

緊急相談 みえ子ども医療ダイヤル 問 #8000 (毎日) 19:00~翌朝8:00

緊急診療 桑名市応急診療所 問 21-9916 (日祝) 9:30~12:00 / 13:00~16:00 (土) 19:30~21:30

編集後記

今月の表紙 卒業式を終え、クラスで過ごす最後の時間。それぞれの生徒が仲間や先生、家族に向けて思いを伝えていました。

さ いこうに目がかゆい! まだまだ寒い日が続くのに、花粉は飛びまくっている地獄の季節です。そんななか訪れた北勢中学校の卒業式。涙ぐむ生徒の旅立ちの姿に、私の目はもっと赤くなりました(日)

く ふうあふれる投稿で市の魅力を発信してくれた「いいいなべ広報部」の3人。若い彼らだからこそ見える風景を取り上げてくれて、頼もしい存在でした。第2期の部員を募集中。応募お待ちしております!(清)

ら くしょうだと思えたことも、できなくなってきました。最近夜更かしができず、旅行で運転するだけで疲れてしまい、宿で爆睡。「いつまで寝るの!」とたたき起こしてくれる彼女が母ちゃんに見えてきました(岡)

いいないなべ広報部

第2期

部員募集

「いいないなべ広報部」とは、若者ならではの視点でいなべ市の魅力を発見して、Instagram市公式アカウントで発信する市民協力者の活動です。
 市内外に「いなべっていいな」を増やす活動を一緒にしませんか？ ▲市公式アカウント



募集内容 広報秘書課 ☎ 86-7740

- 対象 18～29歳の市内在住、在勤の人
- 定員 10人（定員を超える場合は抽選）
- 申込方法 応募フォームから
- 申込期限 4月30日（火）



※選定結果を5月中に被選定者にメールで通知します。

●活動内容 市の魅力が伝わる写真や動画を撮影し、Instagram市公式アカウントに投稿（投稿作業は市職員が行います）

●活動報酬 なし

●活動期間 6月～令和7年3月末

※5月中に写真技術などの研修会（参加費無料）を開催予定です。

昨年度活動した第1期「いいないなべ広報部」の部員たち

投稿のために初めて行ったスポットも多く、もっと町のことを知りたいと思うように。自分が見つけた「いなべの好きなところ」を発信できることに、きっとやりがいを感じられるはずです。

お店の取材ではどの人もとっても気さくで温かい人ばかりでたくさん元気をもらいました！いなべ市の魅力を発信する活動ができたことは最高の思い出です。

活動してみて、まだ自分の知らない世界や魅力があるということを知りました。他のメンバーの投稿を見る度にそれぞれの個性が出たと思います。今後も魅力を伝えていきたいです。



すずちゃん



でぐ



うえのん



Link 読者の声

●親戚の方が、Link にのっていたので、うれしかったです。（えみちゃん 60代）

Link4月号の感想を教えてください。Link 読者アンケート▶



生活情報
「まいめる」



携帯用
「モバイルサイト」

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター ☎ 059-229-1199
- いなべ医師会（在宅当番医） 📄 <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ 📄 <https://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

人口情報（令和6年3月1日現在）

総人口：44,666（-4）
 世帯：19,282（+24）
 男：22,985（-20）女：21,681（+1）

いなべ市情報誌 Link4月号 (vol.245) 令和6年3月31日発行
 発行/いなべ市 編集/企画部 広報秘書課 〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31
 ☎ 0594-86-7740 📠 0594-86-7857 📄 <https://www.city.inabe.mie.jp/>

